

医療の充実を目指して

企画・制作／経営学博士 天本武

経営学を研究する天本が、戸塚駅近くにある、いしずえ整形外科の大久保俊彦院長と、戸塚区選出の神奈川県議会議員の松田良昭氏の対談を企画しました。猛威を奮い続ける新型コロナウイルス対策をメインテーマに「医療」と「政治」の立場から両氏のご意見をお聞きしました。



松田県議会議員略歴

- ・昭和62年 初当選
- ・平成19年 神奈川県議会 第100代議長
- ・自民党神奈川県連副会長 ・戸塚区体育協会会長



天本武略歴

- ・柏尾町在住
- ・経営学博士
- ・天翠禅画研究会 会長
- ・日本宗教画法学院 教授・理事
- ・日本禅画家協会会員

待合、診察室など院内中すべて吹き付け、コーティング殺菌しました。患者さんに安心してきてもらうために、やることは何でもやってきました。そのためか毎日約200名の来院がある中感染者は皆無の状態。また、全職員のワクチン接種も完了しております。

このほか、湘南国際村などのご協力を頂いて宿泊療養施設を確保。全国でも使われている神奈川方式を作り上げました。天本 大久保先生が政治に求めることは、大久保 もっと科学的な研究データ開示をした

り、変異株の国内外の状況、現場の医師の意見を発信してほしい。それと今後起こり得る感染症の未来を考える人たちも必要。いろんなケースを想定し、ベースを作っておくべき。すぐに必要じゃないけれど、非常にこの人たちは活躍します。援助・補助し、育てることとは絶対必要です。

天本 まず大久保先生に、新型コロナウイルス拡大の1年半ほどを振り返ってもらおうと思います。

松田 神奈川県にとつては、横浜港に着岸したダイヤモンドプリンセス号での感染発生が始まりです。県の職員は護岸まで、船内は国、乗客の移送は横浜市といった役割分担を進めました。船で何が起きているのかは全

松田 感染症の改正法令で、県知事の権限が大きくなりました。皆さん方に、協力をお願いだけだったのが、要請のお願いになり、出来なかった

日常の会話などによる飛沫や接触により感染することが分かってきた。これには困りました。生活様式を変えなければいけませんからね。

松田 緊急時の構えが大事ですし、その備えをしなければなりません。しかし、『信無くば立た

大久保 私は整形外科は協力金を交付いたしました。私に必要です。

それから空気の流れが重要と分かってきたので、換気が必要だと。しかし病院ですから窓を開けっぱなしにもできません。そこで、特殊紫外線

松田 医療従事者の皆様に本当にお礼を申し上げます。大変な状況で、皆様を助けてくださることに感謝を申し上げます。一方、県民の暮らしを守ることに

大久保 私は整形外科は協力金を交付いたしました。私に必要です。

廊下にはオゾンで殺菌をもちょうため、新規オープンによる光触媒効果を、20000部屋を借り切り

松田 緊急時の構えが大事ですし、その備えをしなければなりません。しかし、『信無くば立た

大久保 私は整形外科は協力金を交付いたしました。私に必要です。

子やドアノブ、リハ室や



大久保院長略歴

- ・杏林大学医学部 卒業
- ・横浜市立大学整形外科 入局
- ・横浜市民病院 勤務
- ・関東労災病院 勤務
- ・2010年 いしずえ整形外科 開院

- 手術経験数
- 人工股関節置換術 2,811例
- 人工膝関節置換術 706例
- 寛骨臼回転骨切り術 799例
- その他 総手術例 5,847例

令和元年4月時点

対談

いしずえ整形外科

院長 大久保俊彦

松田良昭

神奈川県議会議員

いしずえ整形外科

戸塚駅西口徒歩2分

診療内容

- 整形外科
- 変形関節症
- 人工関節
- 関節リウマチ
- OMRI検査
- 全脊椎ドッグ
- スポーツ整形外科
- 腰痛
- リハビリテーション
- 骨粗しょう症
- 再生医療
- 脳ドッグ(読影専属医師を配置)

診療時間

月～水、金/8時30分～正午
14時15分～18時

土/8時30分～13時 木・日・祝は休診

住)戸塚区戸塚町99ポルテさくら2F

☎045-881-1188 いしずえ整形外科 検索

ら行政罰、課金を与えられるという法改正。先生にお聞きしたいんですが、病床増を要請し、応えられなかったら、特別な理由等なかった場合は院名を公表するとしています。これはどう思いますか？

大久保 ネガティブです。ポジティブに国や自治体が主体で作ってほしい。国が感染症対策病院を建てましょう、国が病院を一時的にコロナ病棟にし、管理したいと率直に依頼すればいいと思います。責任は国が取ると言えたい。そうすれば理解されると思います。すべての専門

状況ですが、ワクチン接種の実効性ある動きが肝要でしょう。県には基幹病院も多く、情報提供、各種相談などから県民の皆様に安心感を持ってもらいます。一方、県民の暮らしを守ることに

大久保 私は整形外科は協力金を交付いたしました。私に必要です。

痛みなどは、実際触診、検査しないとわからない。リュウマチも血液検査しないとわかりません。脊椎腫瘍で麻痺が出るとなると動けなくなる人がいます。これも通院治療が必要。当院では感染対策をきちんとやっています。安心して来院してほしいと思います。